

※淫艶※
危れると
いから



成人向け
十八禁



ゴロワーズブルー



参ったな……
いつもの道と
油断したか……

こんな深みに
迷い込むなんて



水の音！
川か？

川なら辿って
行けば……





……なるほど

随分とべったり厄がついてる……



人間……



あ、あの！
ちよっと
いいかな？



川治いに下れば
とりあえず人里に
着くからそうなさい

道に迷った
のでしよう？
ここは人が
好んで来る様
な所では
ないわ

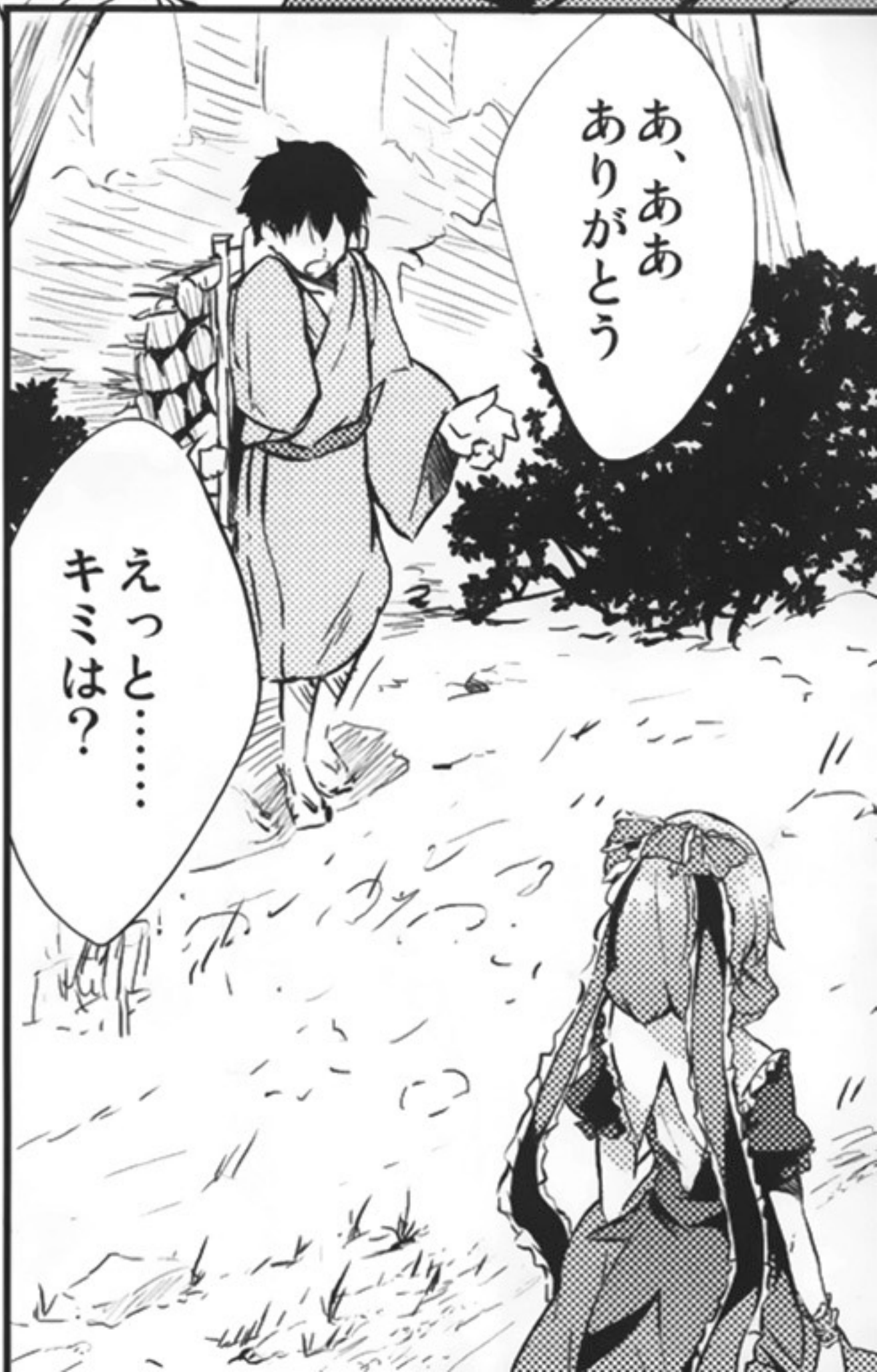


鍵山雛

厄神よ

厄神……
わかるでしょ？
私の周囲には厄が
たまっている

早くここから
立ち去りなさい



あ、ああ
ありがとう

えっと……
キミは？



なんと、美しいのか

あ、ああ……

厄神……
この娘が……



厄神……
近寄ると……
厄にあたって
不幸に……



あ！
ご、ごめん！
早く帰らなきゃ
だったね



きょうなら

あ、ああ！
きょうなら！



けれど……

えーと……
ごめん、また
道に迷っちゃって

はいそうですか
と素直に頷くには

私は長く祀られ
過ぎているのだけど

でも実際厄は
濃くなってるわね

なら……
卵と鶏がそうで
あるように

どちらが先か
なんて関係ないわ

だからちゃんと
厄は抜いてあげる

それでもある程度の
不幸は覚悟してね

ふ、不幸って……

不幸どころか

極楽じゃないか!!

もっほ……

あっ!!

んく……
気持ちいい
のね……

ぐっ
はあっ





ちよ、ごめん
もうっ!!



厄もこれだけ
取れば問題
ないはずよ

もう帰りなさい
そしてもう



ふふこっちもいっぱい
たまってるたのねい

待ってくれ!!

まだ……
足りないんだ

俺は、抜いて
欲しいんじゃない
なくて……

キミに
満たされたい

そう……
だったら

雛、さん……
の、ここすごく
綺麗だ

その未練も全部
吐き出さないとね

トロオ……

全部俺で
満たしたい！

わかる？
挿入ってるの

ほねえ

雛さんのおまんこっ

熱くてとろとろでっ

くあっもう!

いいわよっ好きにっ射精してっ

雛さん! ひ、雛あ!!

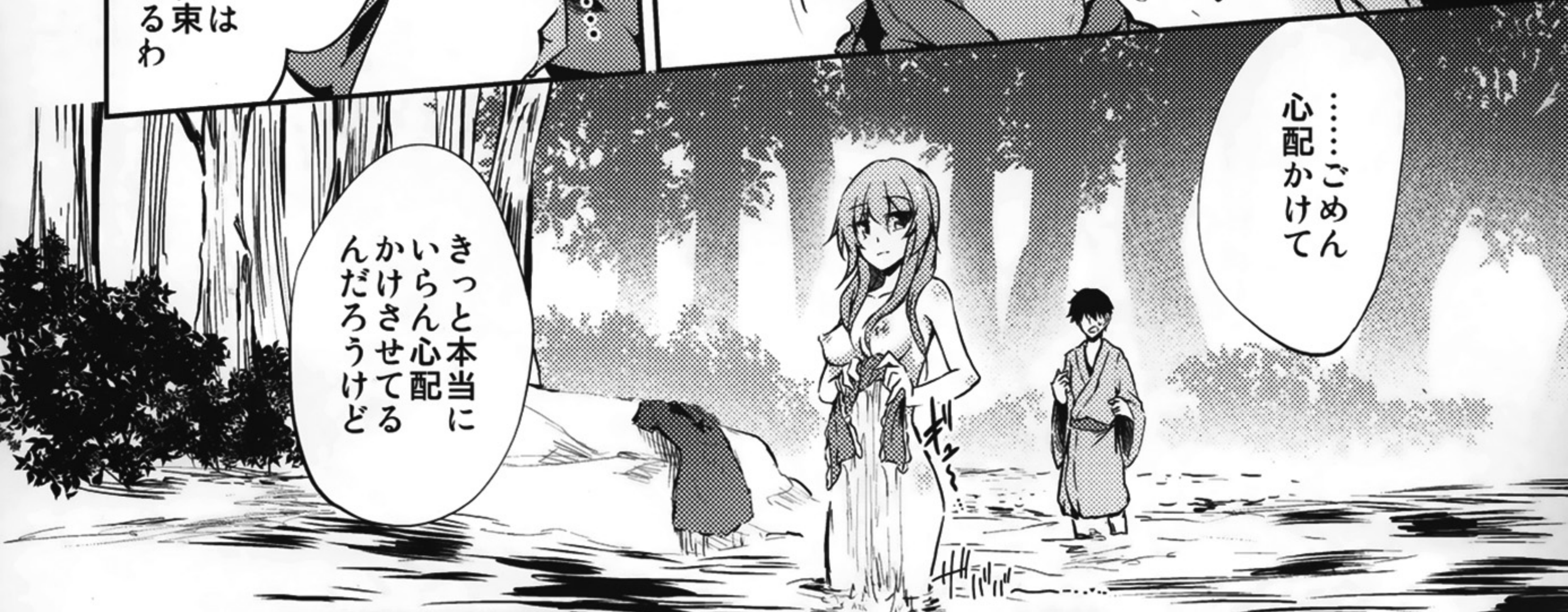
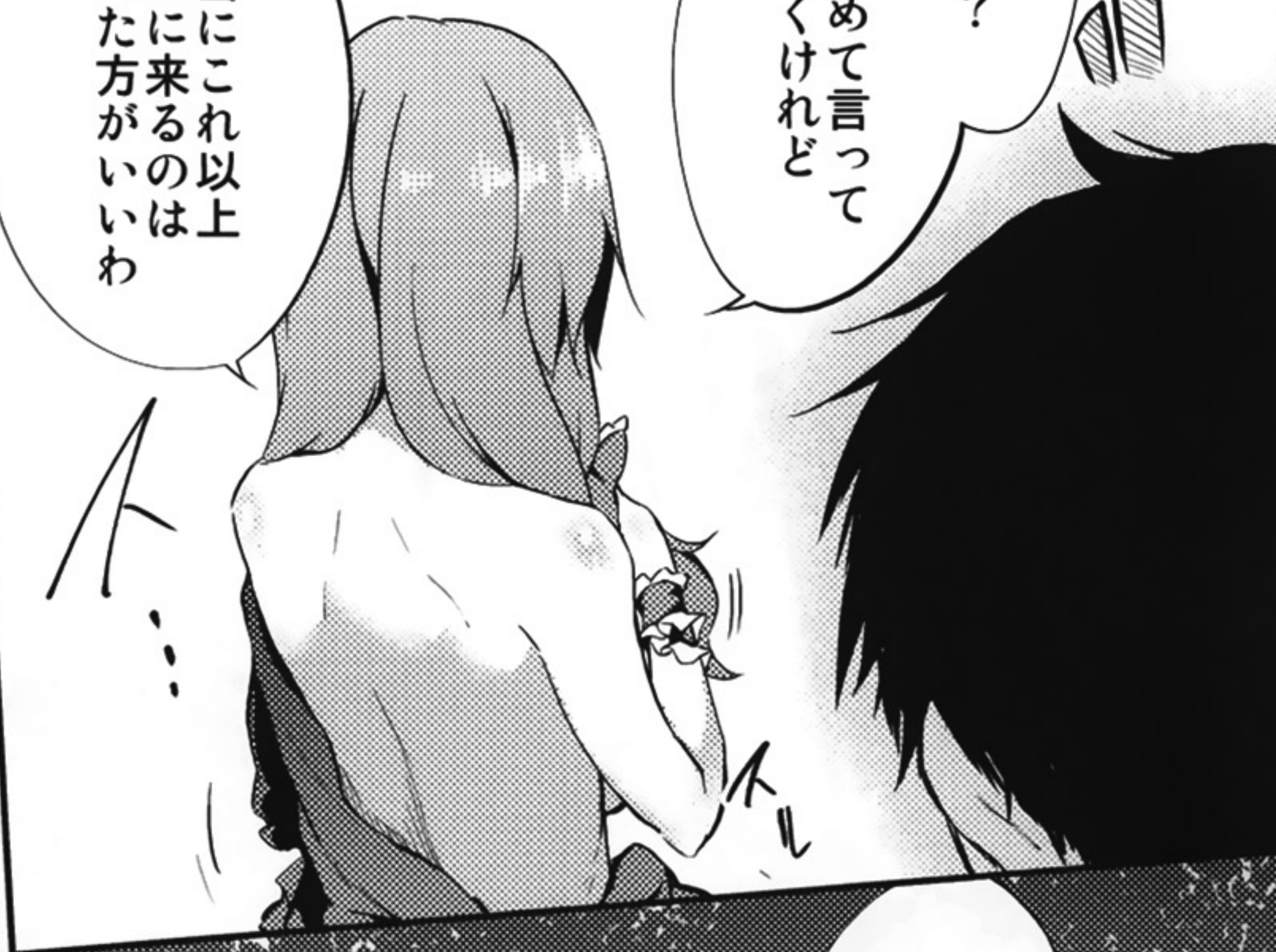




本当にこれ以上
ここに来るのはわ
やめた方がいいわ

ねえ？
改めて言って
おくけれど

既にもう
兆しはある
この先には
不幸が約束
されているわ



……ごめん
心配かけて

きっと本当に
いらん心配
かけさせてる
んだらうけど



さようなら



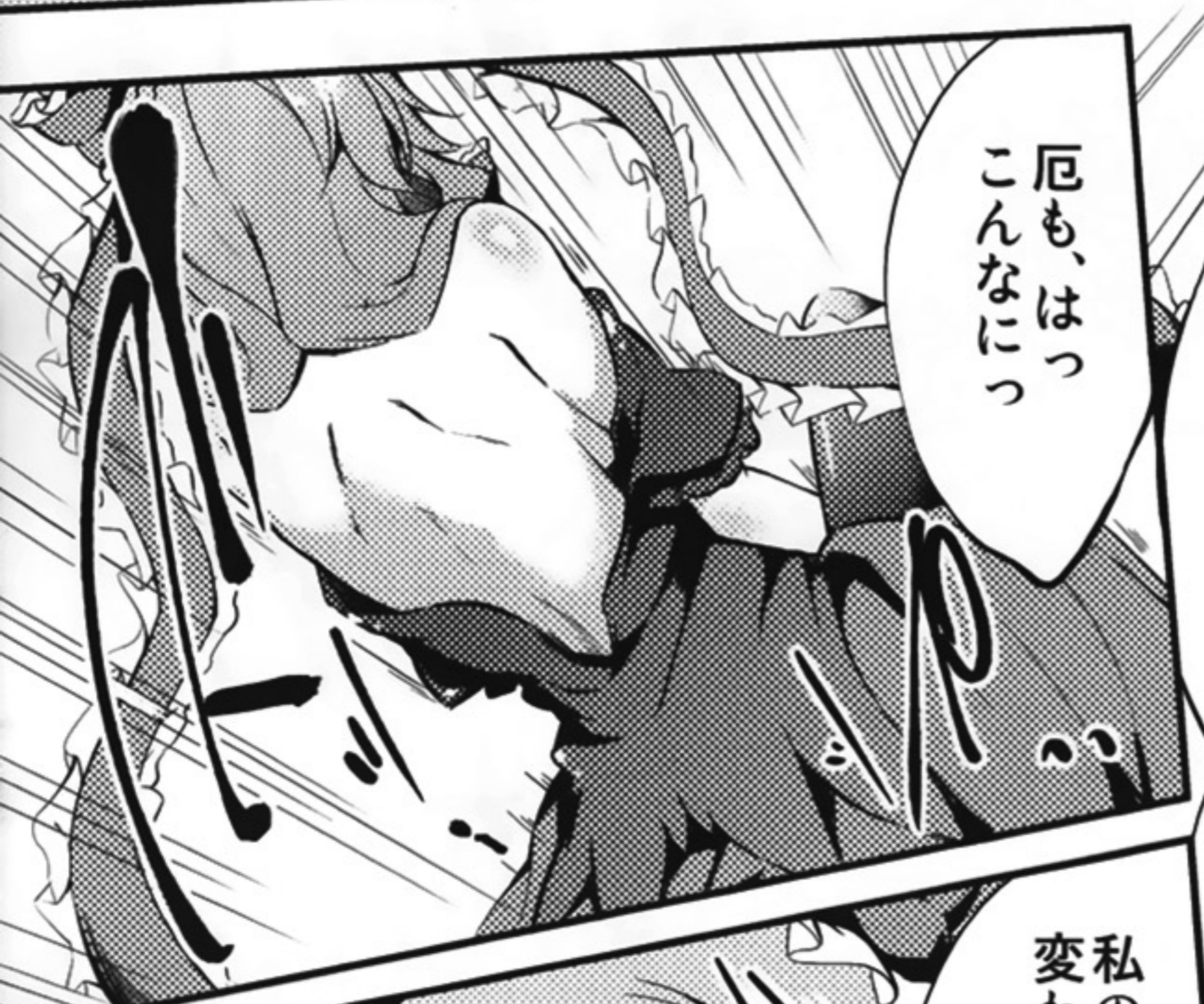
俺はもう
迷わないよ



仕方の
ない人



……本当に



厄も、はっ
こんなになっ



こんなパンパンに
腫れ上がらせて

何をこんなに
貯めてしまったの？



私のやる事は
変わらないわ

何度来ても
どれだけ貴方が
懲りなくても

私にっ

出来、
るのはっ

厄っ

抜く事っ
だけっ

……と、
何度言った所で
貴方はきつと
わからないのよね

だって……



ひなっ
もっとうっ

もっとうだっ!



もっと全部
全部君にっ

ひなっ!
射精すぞっ
俺の内につっ!



私が止める
その意味を

理解した時はきつと
もう手遅れだから

難っ!
会いたかったっ

君に会えないと
枯れて朽ちて
しまいそうだ

たった
数日なのに
耐え難い程
長く感じた!

触れて満たされて
いないと俺はっ

もう君なしでは
いられないっ!!



そして体を
重ねる度に

一重、二重と
想い募るばかり

ああ、だからこそ
その温度の差は
わかってしまう

…どうしてと
気づきを呪う

その言葉を

『私のやる事は
変わらないわ』

ずっと見ていた
はずだったのに

「雛人形」と

じわじわと
心を蝕む

そんな形容が
あまりに彼女に
似合いすぎていた

欲望は淀み
不幸の谷へ
その足を引きこ
手を伸ばし……

俺雛っ!!
雛は!!

好きなんだっ!
君がっ

愛している
んだ!

わかるだろ?
なあ……

わかって
るだろ!!

わかっていた

最初から全部
当たり前だ

何度同じ
言葉を聞いたろう

繰り返す
不幸の定型

けれど私は

役目が果たせれば
人の不幸なんて
どうだったいい

さわらなければ
よかったのに

彼女がただの
偶像ならば

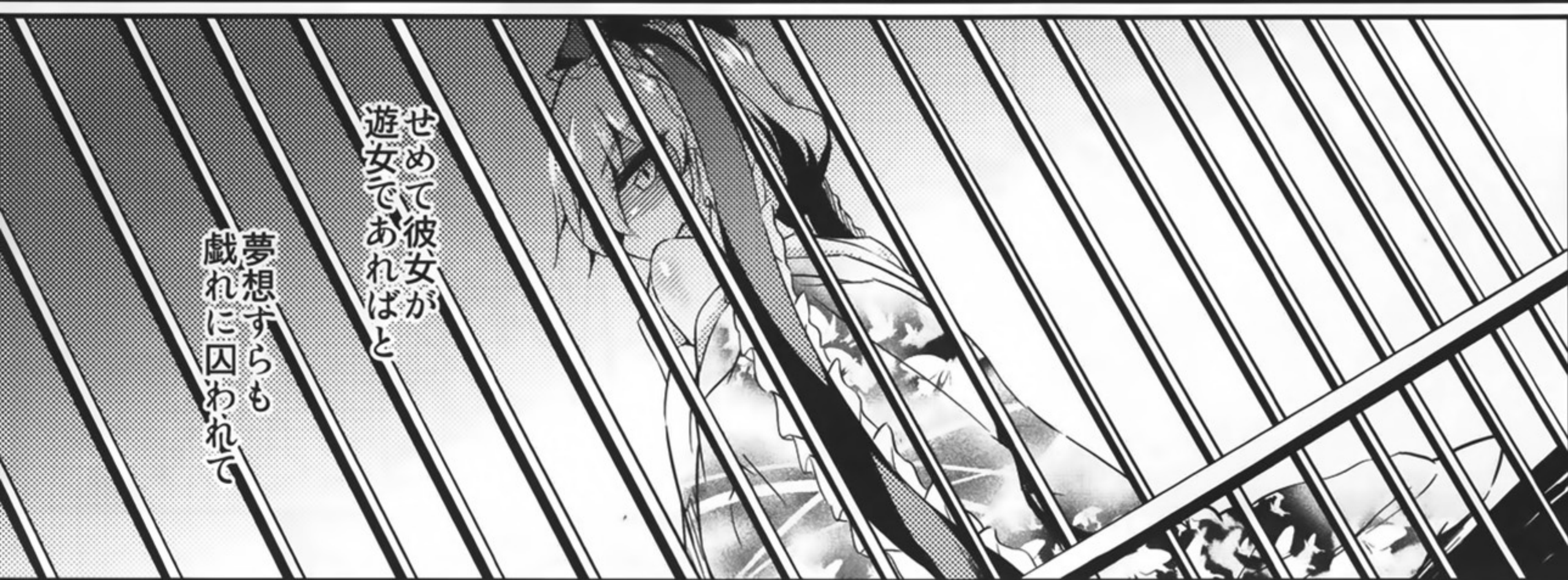
触れられない
憧れであれば

こんな事には
ならなかった



せめて彼女が
遊女であればと

夢想すらも
戯れに囚われて



それでも
それでも
求める事を
やめられずに

彼女も形代の
身を揺する



触れても
その心には
届かず

それを戯れと
割り切るには
心の熱が邪魔をする

嗚呼、と嘆くも時遅く

不幸の谷の底の澱

それでも

濁り、淀み
歪んでも

その道行く日を
繰り返す

そして君は
笑うのだ

そう在れかしと

祈りのままに

その笑顔は

いつまでも冷めたままで……

ど、どうしてこうなった……(ふつーに雛でエロ描こう！とか思ってたらしい

2014/08/16
ゴロワーズブルー
天乃ちはる
※注意※惚れると厄いから

<http://gblue.seesaa.net/>
twitter:amanochiharu
pixiv:14503

印刷;ゆめのしっぽ